

1944年アウシュビッツ、ユダヤ人医師の体験にもとづく感動の人間ドラマ。

少女の鼓動は彼らに勇気と誇りをよみがえらせた。

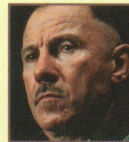
第26回トロント映画祭出品

灰の記憶

監督:ティム・ブレイク・ネルソン「O/オー」

製作総指揮:ハーヴェイ・カイテル

製作:クリスティン・ヴァンション、パメラ・コフラー「ボーイズ・ドント・クライ」



デビッド・アークエット スティーヴ・ブセミ ハーヴェイ・カイテル ナターシャ・リオン ミラ・ソルヴィノ

MILLENNIUM FILMS PRESENTS A KILLER FILMS PRODUCTION IN ASSOCIATION WITH THE GOATSINGERS A FILM BY TIM BLAKE NELSON "THE GREY ZONE"
DAVID ARQUETTE DANIEL BENZALI STEVE BUSCEMI DAVID CHANDLER ALLAN CORDUNER HARVEY KEITEL NATASHA LYONNE MIRA SORVINO
BASED ON THE PLAY "THE GREY ZONE" BY TIM BLAKE NELSON AND BASED IN PART ON THE NOVEL "AUSCHWITZ: A DOCTOR'S EYEWITNESS ACCOUNT" BY DR. MIKLOS NYISZLI
CASTING BY BERNARD TELSEY, C.S.A. & DAVID VACCARI MUSIC BY JEFF DANNA COSTUME DESIGNER MARINA DRAGHICI
EDITED BY TIM BLAKE NELSON MICHELLE BOTTICELLI PRODUCTION DESIGNER MARIA DJURKOVIC DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY RUSSELL LEE FINE
LINE PRODUCER TRISH HOFMANN CO-PRODUCER DAVID VAROD EXECUTIVE PRODUCERS HARVEY KEITEL PEGGY GORMLEY
EXECUTIVE PRODUCERS DANNY DIMBORT TREVOR SHORT BRAD WESTON JOHN WELLS PRODUCED BY AVI LEHNER DANNY LERNER
PRODUCED BY PAMELA KOFFLER CHRISTINE VACHON TIM BLAKE NELSON
WRITTEN AND DIRECTED BY TIM BLAKE NELSON
© 2001 NU IMAGE, INC. ALL RIGHTS RESERVED.

2001年アメリカ合衆国カラーフィルムデジタル/109分/PG-12/配給アートポート

Mil Art Post DVD PG-12



人間の誇りと尊厳について問いかける真実の物語

「ナチのホロコーストという残忍な現実から目をそむけることは簡単です。

でも人間という動物が、極限に追いつめられたら、どう行動するものか、私たち一人ひとりに問いかけてきます。

重いけれど、目を背けることなく見られるワザありの映画です。」

大宅映子さん
[評論家]

「人は生き延びるためにはどんなことまでやるか。

出来れば考えたくないことをテーマとしたこの映画は今こそ誰でも観るべきです。」

ビーター・バラカンさん
[ブロードキャスター]

「常に語り継がれているナチス・ドイツの歴史。

知らずにいた、大きな悲しみの事実を、この映画で知ってしまい・・・

あまりにも心が痛くて、涙も出ませんでした。今も繰り返される戦争。

過去の悲しい歴史から人間は何一つ学んでいないことに、ただただ憤りを感じます。」

中村江里子さん
[フリーアナウンサー]

ガス室で生き残った少女を救え!!

第二次大戦中。ナチ絶滅収容所に"ゾンダーコマンド(特別労務班)"と呼ばれるユダヤ人たちがいた。彼らは食事などの特別待遇とほんの4ヶ月の延命を引き換えに同じユダヤ人をガス室に送るなどの「特別任務」を行っていた。ある日、一人がガス室で奇跡的に生き残った少女をみつける。彼らは少女に最後の希望を託し、何とか命を救おうと奔走する。それが自らの誇りを賭けた闘いであるかのように・・・。

隠された真実——ユダヤ人捕虜による武力反乱

自分たちに課せられた任務と良心との葛藤に苦しみながらも誇りを失うことなく、勇敢に死に立ち向かおうとする人々。この映画ではこれまで取り上げられることなかった"ゾンダーコマンド"の存在や果敢に戦った女性たち、家族の命と引き換えに人体実験に従事させられていたユダヤ人医師の存在、そしてアウシュビッツで実際に起こった武力反乱をリアルに描き出している。

秀作舞台劇の映画化に豪華キャストが結集

監督のティム・ブレイク・ネルソンは、「オー・ブラザー!」で3人組の四人の一人を演じ、ジョシュ・ハートネット主演の「O[オー]」で監督としても評価された個性的なアーティスト。実在の人物でもあるユダヤ人医師ニスリの手記をもとに書き上げた舞台「Grey Zone」がオビイ賞を受賞し、映画化に当たっては「スクリーム」のデイビッド・アークエット、「ファゴ」のスティヴ・ブシェミ、「誘惑のアフロディーテ」でアカデミー助演女優賞に輝いたミラ・ソルヴィーノらの共演が実現。ハーヴェイ・カイトルはプロデューサーも兼任している。

灰の記憶

文部科学省選定

STORY

第二次世界大戦末期の1944年、アウシュビッツ強制収容所。"ゾンダーコマンド"として働くホフマン(デイビッド・アークエット)はアブラモヴィッチ(スティヴ・ブシェミ)や女性囚人ダイナ(ミラ・ソルヴィーノ)たちと密にある計画を立てていた。少しずつ集めた火薬や武器で暴動を起こし、毎日山のような死体を焼き続ける焼却炉を破壊しようとしていたのだ。そんなある日、いつものように作業を行っていたホフマンは、ガス室で奇跡的に生き残った少女を発見する。ナチスのもとで働くユダヤ人医師ニスリの手当でもあり少女は一命を取りとめる。そしてホフマンたちはこの少女をなんとか助けようと作戦を練るのだった。



CAST デイビッド・アークエット/ダニエル・ベンザリ/スティヴ・ブシェミ/デイビッド・チャンドラー/アラン・コーデュナー/ハーヴェイ・カイトル/ナターシャ・リオン/ミラ・ソルヴィーノ

STAFF 監督・脚本：ティム・ブレイク・ネルソン/製作総指揮：ハーヴェイ・カイトル/製作：クリスティン・ヴァジョン、ハメラ・コフラー

撮影：ラッセル・リー・ファイン/プロダクション・デザイナー：マリア・シュルコヴィック/音楽：ジェフ・ダナ

2001年/アメリカ/ビスタサイズ/カラー/ドルビーデジタル/109分/PG-12 提供:ミレニウム・フィルムズ/Milennium 製作:キラー・フィルムズ

配給・宣伝:アートポート Art Port www.artport.co.jp 後援:ポロランド大使館/ハンガリー政府観光局 ©2001 Martien Holding A.V.V. ALL RIGHTS RESERVED.

オフィシャルHP www.hai-kioku.jp

8/2(土)より心揺さぶるロードショー

8/2(土)~8/8(金)	12:40	2:50	5:00	7:10
8/9(土)~8/15(金)	10:30	12:40	2:50	5:00
8/16(土)~8/29(金)	モーニングショー AM10:50			

■当日：一般1,700円 / 大学生1,400円 / 高以下・シニア1,000円

特別鑑賞券
1,400円(税込)

チケットが
阪急プレイガイド
などで発売



大阪市淀川区十三本町1-7-27サンボードシティ6F
阪急・十三駅西口より徒歩3分

第七藝術劇場

06-6302-2073
http://www.nanagei.com/